

FUKUUCHI

Public
Relations

No.131
November

広報ふくち



創作和太鼓
fukuuchi onrendaiko
「福智炎蓮太鼓」

桜が再び
舞う日まで

2016
11





→現在は代表と小学生～高校生7人のメンバーで活動中。人数はここ数年で3分の1に減ったが、礼節を重んじた立ち振る舞いと躍動感のある演奏で見る人に感動を与えています。



←↑町内外のイベントステージや学校、施設の祭りなどでおなじみの福智炎蓮太鼓。演奏は動画共有サービスYouTubeでも公開されています。



→大小さまざまな太鼓のほか、打楽器を中心に「篠笛(しのぶえ)」、「鉄筒(てつとう)」、「銅鑼(どら)」、「竹」、「チャッパ」など、1回の出演で全員が数種類を演奏します。



創作和太鼓
fukuchi enrendaiko
「福智炎蓮太鼓」

桜が再び 舞う日まで

—和太鼓で奏でるまちの魅力

まちの魅力を表現したい。その思いから「祭囃子」や福智山中腹に咲く「虎尾桜」などをテーマに作曲した町内唯一の創作和太鼓チーム「福智炎蓮太鼓」の木村隆希さん。伝統に創意工夫を重ね、少しずつ変化してきているチームの若き代表に思いを伺いました。

創作和太鼓というジャンル

ズシンと胸に響く力強いリズムを、ダイナミックで流れるようなバチさばきで打ち鳴らす。全身のバネを生かし、まるでダンスとスポーツと武術と伝統芸能が融合したようなパフォーマンスを見せる演者。その「静」と「動」の組み合わせは、太鼓に音階が無いことを忘れさせるほど表現力に優れ、観客を魅了します。

「福智炎蓮太鼓」は、平成25年2月に「方城和太鼓クラブ」の流れを継いで誕生した町内唯一の創作和太鼓チーム。現在代表を務める木村隆希さんは、伊方小2年の時にクラブに入り、その後14年間和太鼓に向き合ってきた。



福智炎蓮太鼓
木村 隆希 代表

「虎尾桜」を咲かせたい

福智山中腹にそびえる孤高の一本桜、虎尾桜。齢6百年を超え、かつては人々に忘れ去られたまま朽ちようとしていた桜です。その後地元住民の手入れによって命を吹き返し、今や毎年5千人が訪れる人気の観光スポットとなりました。そのストーリーに心引かれ、木村さんは4年前に「虎尾桜を心配する世話人会」に参加。会員として実際に周辺整備なども行いました。

「虎尾桜を知らなければ知るほど、ただ曲名に名前だけ借りるようなことはしたくありませんでした。一連のストーリーを表現し、桜を知っている人がイメージできるような曲に仕上げたつもりです」と木村さん。強い思いを込め、お



↑県内最大のエドヒガン。枝先が虎の尾に似ていると言われ、炎蓮太鼓の演目「虎尾桜」もこの枝の形をイメージし、左右非対称の配置をとる。

伝統に新たな風を加えて

最初は15年ほど前に「町全体を盛り上げるものとして定着させよう」と、当時の伊方小の福澤校長と当時のPTA杉原会長が立ち上げた和太鼓クラブ。今もずっと炎蓮太鼓を気にかけて、応援してくれている二人に、木村さんは「今の炎蓮太鼓があるのはお二人のおかげ」と感謝を語り、その思いを継ぎながら「これからはその築かれた土台に、新たな風を加え、メンバーの成長につなげていきたい」と話しました。

メンバー募集中／何歳でもOK!



練習は毎週 田・回に「児童センター」または隣接する「ほのぼの館」が利用可能。参加はメンバーの自主性に任せている。見学可。
木村代表 ☎080-2723-9802



Souichi.T
田中 聡一くん
小3 / 太鼓歴5か月



Kaichi.K
金崎 喜一くん
小2 / 太鼓歴2年目



Momoka.K
金崎 桃華さん
小5 / 太鼓歴2年目



Souma.S
世良 崇真くん
小3 / 太鼓歴3年目



Fumiya.S
沢永 典弥くん
小6 / 太鼓歴4年目



Ryosuke.S
沢永 椋介くん
中3 / 太鼓歴4年目



Tabasa.K
木村 羽咲さん
高2 / 太鼓歴5年目



福智炎蓮太鼓
メンバー
2016.10時点



体験期間中の子に指導する最年少メンバー。練習場はピリッとした空気が張り詰め、ふざける子はいません。

心の強さを鍛えたい
2年前、炎蓮太鼓は「日本太鼓ジュニアコンクール」に出場。初めて九州大会に進み、指導者として参加した木村さんは、上位入賞チームは控室の様子や礼儀から違うことに気付いたといいます。心の状態や普段からの生活態度が、演奏にも表れるということ。その後、より「心」を重視するようになりました。「心・技・体」というとおり、何よりもまずは「心」の強さがあったこそ。礼節や規律、精神力をはぐくむことで、技術はついてくるものではないでしょうか。炎蓮太鼓の子をはじめ、その礼儀や生活態度が、周囲も巻き込んでいけたらいいと思っています。」

「単に太鼓の技術向上だけを望んでいるわけではありません」。木村さんはそう言い切ります。指導方針が最も表れているのが、練習。練習場を使える日時は決まっていますが「練習しなさい」とはほば言わないのだとか。それは子どもたちに自ら「自分の演奏はどうだったか」「練習量はどうか」「考えたか」を考えさせるため。あとは本人の自主性に任せて、一人でも練習したいという子がいれば、何時間でも付き添います。「太鼓には「これで満点」という決まりは無いので、やろうと思えばどこまででもやれる世界。何時から練習、と義務付けて指導すれば確かに技術は上がるかもしれませんが、あくまでも一人ひとりが自分の演奏を振り返り「何を目標にし」「そこに達するためにどうすべきか」を考える力身に付けてほしい。そういった心の成長に重きを置いています。同じ土俵の中で子どもがどれだけ成長できるかは親次第。親子の絆、親の支えが不可欠です。」

技術よりも心を優先。自ら「考える力」をつけて生きる力をはぐくむ。

Information ※出演時間は変更になる場合があります。

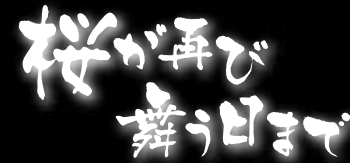
▶11月5日 土
ものづくり技能フェスティバル(小竹高等技術専門学校)
10:00～14:30 (出演▶12:30頃)

▶11月12日 土
福智町ふれあいコンサート(福智町地域交流センター)
13:00～16:00 (出演▶13:00頃)

▶11月26日 土
和太鼓響宴(田川文化センター) ▶全席自由: 大人2,500円
18:00～20:30 (出演▶19:00頃)
田川ライオンズクラブ ☎0947-44-4870 (チケット販売中)

▶11月27日 日
豊産区ふれあいフェスタ(香春町町民センター2階)
10:00～14:30 (出演▶14:00頃)

創作和太鼓
Fukuuchi ensendaito
「福智炎蓮太鼓」



人生で大切なことを和太鼓から学ぶ



児童センターで練習していると、時には「うるさい」とか「かっこ悪い」と言われたこともあったという木村さん。ですが、その何倍も「元気をもらえた」「涙が出た」という声にも出会いました。「太鼓を知らない子から見ると仕方が無いのかもしれませんが、ただ、一度太鼓に触れてみれば、そんなことは言えないはず。音の出しかただけでも経験すると、難しさと同時に、炎蓮太鼓の子どもたちのすごさが分かってもらえると思いますよ」と言い、笑顔を見せました。11月は上記の公演が控えている炎蓮太鼓のメンバー。みなさまの応援をよろしく願います。

まずは太鼓に触れて
失敗をチャンスととらえ、乗り越えることで人は成長します。ただ、物事に適当な気持ちで取り組んでいけば、悔しさを感じることも、喜びや達成感を感じることもないでしょう。これは太鼓に限らず何にも言えること。「やる時はとことんやって、地域に愛される、自慢のチームになれたらいいですね」と炎蓮太鼓へエールを送りました。



全九州太鼓連合
川原 邦裕 副会長

今の経験を人生の教訓に
「各地で子どもたちに和太鼓を教えています。彼らには、今のうちにたくさん挫折や失敗を経験してほしいですね」と話すのは、全九州太鼓連合の副会長で「和太鼓集団野武士」の代表・川原邦裕さん(嘉麻市)。以前からのつながりで、児童センターで月2回の和太鼓指導を行っています。「毎日ものすごく練習を積み、大会の日のために頑張ってきた子が、当日、バチを落としてしまったり、日ごろしない失敗をすることがあります。そんな時、子どもも1か月ぐらいいは立ち直れないんですよ。頑張ってきたからすごく落ち込むし、悔しい、悲しい思いをする。ただ、社会に出たらもっと大変なことがいっぱいありますよ。その時に、挫折した時の立ち直り方、乗り越え方、うたれ強さ...そういった太鼓での経験をとおして、人生の教訓を学んでほしいんです。」

神幸祭

神崎 飯土井神社
金田 稻荷神社

2週連続で各地区を祭り一色に染めた金田、神崎の秋祭り。収穫を控えた稲穂がそよぐ風景に、金色の山笠10基が姿を現しました。鳥居前では鬼が暴れ、巫女や獅子、稚児が華やかな舞を披露。人々の身も心も熱くさせた一大イベントを、写真とともに振り返ります。

掛け声合わせ心一つに

10月8日から2日間、神崎地区で「飯土井神社神幸祭」が行われました。4地区で山笠が建てられ、施設などを訪問。堂々とした練り回しを披露して人々を魅了しました。

神崎地区での山笠奉納は昭和35年に「神崎二」が始まり、その後4地区に定着しましたが、年々昇き手が減ってきている現状です。山笠の重さは数トン。上り坂などでは人数をカバーするように地区を越えて助け合う様子が見られ、終始和やかな雰囲気です。2年に一度の祭りを謳歌しました。

伝統の舞で際立つ祭り

10月15日から2日間行われた金田地区の「稲荷神社神幸祭」。神社の例大祭にあわせ、無病息災、五穀豊穡を願う古くから行われてきた祭礼です。

天候に恵まれた初日午後、各地区で村回りを終えた6基の山笠とそろいの法被に身を包んだ昇き手たちが鳥居前に集結。勇壮な山笠が見守る中、境内では2人の巫女による舞に続き、金田一区の氏子によって継承されている町指定民族文化財の「獅子楽」が、稚児の舞とともに奉納されました。その後、ご神体を乗せた神輿や神社の宮司を筆頭に、総勢200人以上が長い列をなして御旅所まで「お下り」。翌日は同様に「お上り」が執り行われました。

約1千2百年もの歴史ある稲荷神社。その祭礼は本来の姿を失うことなく、大切に伝統が守り受け継がれています。



町部



上金田



一区



神崎二



神崎一



平原



六区



宝見



神崎四



神崎三



山笠 競演会

祭りの夜を華麗に彩った電飾の山笠。
昇き手と観客の熱気が最高潮に達した瞬間です。

声を枯らし迫力の競演

まばゆい光をまとった9基の山笠が金田駅裏イベントパークに集結。10月15日から2日間にわたり「第15回金田・神崎山笠競演会」が盛大に開催され、各山笠が高速の練り回しを披露しました。昇き手、観客の中には、この日に合わせて遠くから帰郷した人もいたほど。2日目は雨天にもかかわらず、2日間の来場者数は1万人を超えました。

華やかで勇壮な山笠に目がいまがちな祭りですが、その成功は人々の思いがあつてこそ。連日深夜まで続いた山笠の組み立て、余念のない囃子の練習、それを支えた地区の老人会や女性部による炊き出し…。祭りをとおして多くの人が心を一つにし、地域の結束力を高めながら伝統と受け継がれています。



一区



表は真田幸村が徳川家康に挑む決戦を模した「大阪城炎上」。勇壮な人形に加え、有志による自作飾りが施されました。

上金田



等間隔に並ぶようにつけられた電飾と大きな開き、細かな絵柄等にこだわった上金田山笠。表の外題は「石垣原の合戦」。

町部



表は「壇ノ浦の合戦」。中央には源義経の八艘飛び、右側上部は平知盛が碇を担いで海に沈む様子が表現されています。

南陽会



6回目のお披露目となった南陽会山笠。表の外題は「長篠の戦い」で、愛好会メンバーが手間暇かけて破風を作成しました。

神崎二



表は「川中島の合戦」。他の山笠がライトアップされる中、電球をあえて隠し、間接照明として飾り付けてられています。

垣田



神崎四山笠にさらに高さや迫力が足され「垣田山笠会」として参加。表の外題は「賤ヶ岳の合戦」、見送りは「大阪夏の陣」。

宝見



人形や飾りなど一年間かけて製作された宝見山笠。「古き良き時代の山笠」をテーマに、多く取り付けられたボンカンが特徴。

六区



表は織田信長と足利義昭の戦いを表した「上京焼き討ち二条城攻囲」。中央では鳳凰が羽を広げ、竜や馬は白煙を吐きます。

平原



表の外題は「一ノ谷の合戦」、見送りは「忠臣蔵」。青年団が力を注ぎ、試行錯誤を繰り返して仕上げた自慢の山笠です。

浮かび上がる
合戦絵巻

福智町公式 Facebook



→今年の山笠競演会の様子を動画でもご覧いただけます。

税のお知らせ

特別徴収を徹底

29年度から個人住民税の特別徴収を徹底します！

個人 住民税の「特別徴収」とは、事業主が従業員に毎月支払う給与から個人住民税を差し引きして納入する制度。納税者の利便性向上と収納率向上のため、県内市町村では平成29年度から個人住民税が原則「特別徴収」となります。

- ▶ 未実施の事業主を対象に、特別徴収義務者の指定を徹底します。
- ▶ 実施済の事業主に対しても、普通徴収としていた従業員からの特別徴収への切替えを徹底します。

今後、県と市町村が連携・協力し、事業主や従業員のみなさんに周知しながら取り組みを進めていきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

※ 詳しくは福岡県ホームページ「個人住民税特別徴収推進のひろば」をご覧ください。

個人住民税の特別徴収推進強化に関することは
問 県税務課個人住民税徴収機動班 ☎092-643-3049

【年末調整説明会】
平成28年分の年末調整説明会が次のとおり開催されます。年末調整関係の資料は事前に送付されますので、説明会当日に必ずご持参ください。

▶ 日時 **11月17日** 10:20~12:00
13:50~15:30
▶ 場所 田川青少年文化ホール(田川市平松町3-36)
問 田川税務署 法人課税部門 ☎44-4576



来年の平成ちくほう鉄道カレンダー販売中



郵送可能なので町外にお住まいのかたへの贈り物にも！

美しい風景と車両がマッチした平成筑豊鉄道オリジナルカレンダーが10月から販売されています。今回は、おなじみのイベント「水と灯火の夕べ」の花火と車両の撮影にも成功！ぜひお手にとってご覧ください。町内では「金田駅」と赤池駅隣接の「お好み焼き美代」で取り扱っています。
サイズ A2フルカラー 計7枚
販売価格 1部600円(税込)
問 平成筑豊鉄道本社 ☎22-1000

original calendar

インフォメーション & ニュース in FUKUCHI

parent and child event

最近「うす」と「きね」を使っておもちゃをついたのはいつですか。近年は切りもちも簡単に手に入るため、おもちゃを食べる機会があっても、つく機会は意外と少ないもの。児童センターでお子さんと協力しながら、ぜひ昔ながらの「もちつき」を体験してみてください。

日時 ▶ **12月4日** 日 10:00~
場所 ▶ 方城児童センター(伊方4488番地1)
※ 試食あり/参加無料/要申込
問 福智町方城児童センター ☎22-7403



方城児童センター「親子もちつき大会」

bus prevention lecture

「PTA 連合会教育講演会」と「児童虐待防止講演会」を同時開催。ぜひお越しください。
問 福祉課福祉係 ☎22-7763



PTA 連合会教育講演会・児童虐待防止講演会

児童虐待と親の養育力向上を考える

11・12月は県下一斉徴収強化月間

納期限を過ぎても納税していない人は、早めの納税を。



福智町では、県および県内市町村と連携し、個人住民税をはじめとする地方税の徴収率向上と滞納の縮減を図るため、11・12月を「県下一斉徴収強化月間」として、広報による納税推進、滞納者に対する催告の強化、差押えやタイヤロック、捜索による滞納処分の強化などさまざまな徴収対策に取り組めます。

税金は皆さんの暮らしを支える貴重な財源。この機会に納め忘れの税金がないか確認しましょう。

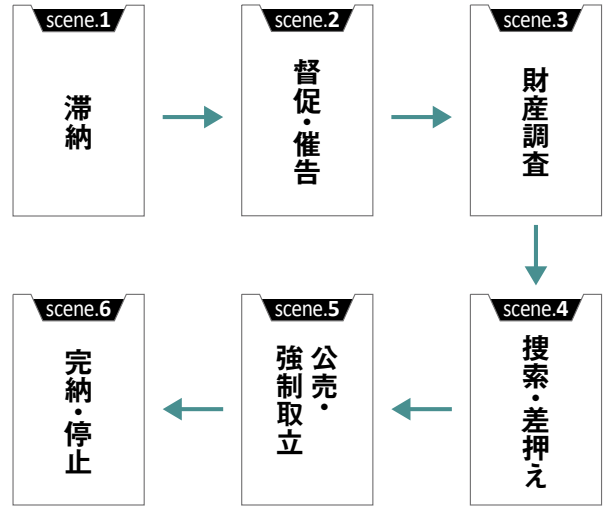
納税に関するお問い合わせ
▶ 税金の納付や相談窓口は、税金の種類によって「税務課」か「県税事務所」となります。納税通知書などで確認のうえ、お問い合わせください。

問 役場 税務課 収納対策係 ☎22-7762

町の徴収強化月間での取り組み

- ▶ 一斉催告、差押えなど滞納処分の強化。

【滞納処分の流れ】



義務教育学校の計画と方向性を報告



町が平成32年までに建設を計画している「義務教育学校」について、全町民対象の住民報告会が、10月19日に公民館金田分館で行われました。「義務教育学校」は、小・中9年間をとおして一貫教育を行う学校で、金田小・中学校の建て替えに伴い計画されているもの。経過報告の後、3年前に開校した飯塚市立小中一貫校田校の立ち上げから携わっている山本健志氏の説明もあり、参加した約140人が興味深く聞き入りました。
問 学校教育課 ☎22-1192

金田小・中学校建設に伴う住民報告会

師走の恒例行事「もちつき」を体験しませんか

compulsory education

★ものづくりのまち 福智で楽しむ秋フェスタ!★

図書館・歴史資料館「ふくちのち」の来春オープンを記念して「ものづくりフェスタ」を開催します。併設される機能に関連する楽しい催しがいっぱい。ぜひご家族や友人と遊びに来てください!

すべて
入場無料・雨天決行

11/12^{Sat}土・13^{Sun}日 10:00~16:00

場所：公民館金田分館・金田体育館

※内容は変更になることがあります。

体育館

**福智町RC JAM 2016
ラジオコントロールカー選手権**



熊本地震の復興支援として、出場選手のエントリー費用の一部を熊本へ寄付します。会場では募金箱も設置します。

調理室

どんぐりクッキー作り体験

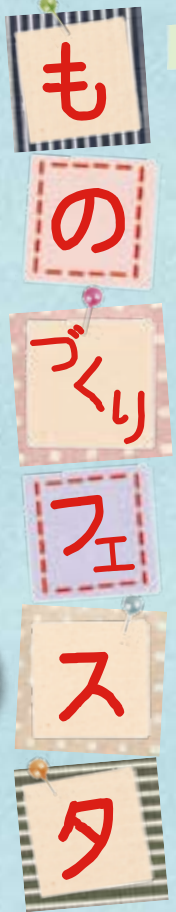
大昔の人が食べていた「どんぐり」を使ったクッキー作りを体験!



会場前

会場前広場

「段ボールハウス広場」「美味しいものマルシェ」ケータリングカーや移動販売の「出店コーナー」など



集会所

▶ **ふくちのちコーナー**

PRパネル展、としょかんガチャ、ふくちのち古本市、よみきかせ体験、おもしろ歴史資料館、3Dプリンタ実演、組み立てブロックで自由に遊べる「ちびっ子ブロックパーク」

▶ **ものづくりマルシェ**

手作りや雑貨などのミニショップが並ぶマルシェコーナー



▶ **ステージイベント**

ふくちのち大クイズ大会、アマチュアバンド演奏、なんだろろうビッグバスル競争、優勝者はチョコ1年分!チロルチョコ積み上げ競争

みなさまぜひ
お越しください

ふくちのち
鳥越 美奈 館長

自分たちで好きなことを実現できる手法を紹介 図書館ボランティア説明会・講座

中央公民館で図書館ボランティア・地域づくりボランティア講座を行います。新図書館施設の概要や地域づくり活動・ボランティア活動のススメ、実行委員会運営・企画や予算の立て方などを説明。(講座後に個別の質問・相談も可)平日の昼や夜、土日など色々なチャンスがあります。問い合わせください。

- 毎回でも1回でも参加可能。
 - 福智町好きな人、町外の人でもOK
 - これからボランティアに何か参加してみたい人
 - とりあえず話だけ聞いてみたい人
 - 誰かに会おうかも、何か楽しいことがあるかもと思った人
- ※ 電話(生涯学習課 公民館係 ☎28-4100)またはインターネットより福智町タウン情報サイト「ふくちプレス」で確認

上野小ポップ作り全4回で完成

→本の良さを自ら考えて、ポップに表現する児童。



上野小の5・6年生を対象に、自分の好きな本について、あらすじや感動した場面など、「伝えたい」と思うところを1枚の紙に表現していくポップ作りの授業が行われました。今回も町が小中学校の教育で連携・協力協定を結んでいる九州国際大学の学生達がサポートに入り、書き方のアドバイスやイラストのお手本などを見せながら楽しく授業。子どもたちは、「どうやったら本の良さを伝えられるか」をそれぞれ文字のデザインやイラストの描き方を工夫することで表現し、個性豊かな作品を仕上げていきました。子どもたちの中からアイデアがどんどん溢れてきて、どれも素晴らしい作品に仕上がりました。

参加無料 全6回

大人のための朗読講座を開催



物語を耳で楽しみ、声に出して楽しむ大人のための朗読講座を9月から開催しています。講座の内容は、講師による本の紹介・朗読についての話・実演、希望者による朗読です。前回のアンケートでは、満足率が90%以上と大変好評でした。大人になるとなかなか共有する機会の少ない朗読の素晴らしさを、ぜひ一度体験ください。

- ▶ **日時** 平成29年2月までの毎月第4回 14~16時
- ▶ **場所** 中央公民館
- ▶ **定員** 10人(先着順) ※希望日みの参加OK
- ▶ **申込** 中央公民館の窓口にて申込用紙提出(申込用紙付のチラシを中央公民館で配布中) ※電話・FAX(28-2575)でも可

まちの図書館だより

「図書館・歴史資料館準備室」からのお知らせ No.14

ご利用ありがとうございました

中央公民館図書室は閉室しました

中央公民館 ☎28-4100
(福智町赤池970番地3)

来春オープン予定の図書館・歴史資料館の開館準備に伴い、中央公民館図書室は閉室しました。7月までに貸出した本の返却は、中央公民館1階の事務室で受け付けます。

「巡回パネル展」開催中

町内外のさまざまな場所で、図書館・歴史資料館の魅力をPRする巡回パネル展を開催しています。現在は福智町中央公民館1Fロビーで開催中。パネル展を入れて下さる施設も募集中です。まずはお気軽にパネル展に足をお運びください。

図書館・歴史資料館に

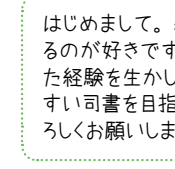
新しいスタッフが増えました(第1弾)

10月から図書館・歴史資料館で共に働く6人の仲間が増えましたので、ご紹介します。



松本 尚之

学芸員の資格を持っていて、古文書を読むのが得意です。地域の方々のお役に立てるよう、日々、努力してゆきたいと思っています。至らない点もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。



佐土嶋 友香

はじめまして。絵を描くことと本棚を眺めるのが好きです。図書館司書として働いた経験を生かして、福智町でも親しみやすい司書を目指して頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。



松尾 裕希

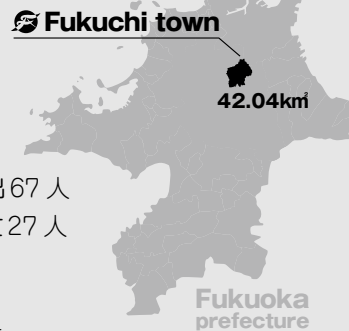
読書が好きで、本に囲まれて過ごしたいと思い志望しました。図書館で働くのは初めてドキドキしていますが、気軽に立ち寄っていただける場になるように頑張ります。どうぞよろしくお願い致します。

Population 人のうごき (福智町の人口)

●人口 23,564人
前月比-24人
前年比-361人

●男性 11,185人
●女性 12,379人

●世帯 11,157世帯
前月比+2世帯
前年比-51世帯
※平成28年9月末現在(住民基本台帳人口)



お亡くなりになったみなさんのご冥福を、心よりお祈り申し上げます。福智町長・福智町議会議長
— 弔電はひかえさせていただきます —

Tax おさめて安心 (税の納期限)

●町県民税 [4期] 11月30日 函が納期限です
●国民健康保険税 [5期] 11月30日 函が納期限です

Event チクホー net (近隣の催し)

【添田町】第21回英彦山男魂祭
11月13日 回 11:00~15:30
(深倉園地) ※旧英彦中学校から送迎バスあり
紅葉がきれいな深倉峡でステージイベントや餅まき、地元特産品の販売などを行います。
園 添田町役場 まちづくり課 観光係
☎ 82-1236

【川崎町】恋活パーティー
11月27日 回 10:30~14:30
(ラピュタファーム)
独身の男女を対象として、恋活パーティーを開催します。クリスマスと一緒に過ごす人とのステキな出会いのきっかけとして参加してみませんか。ピザ作り体験や、その他にも楽しいレクリエーションを準備しています。
対象: 20歳以上の独身男女
定員: 男女10人ずつ (定員に達した場合抽選)
参加費: 2,000円
申込期日: 11月18日 函
申込方法: メール、FAX、電話
※川崎町のホームページから申込書をダウンロードできます。
※メールで申し込んだ人には、詳しい内容とお申込記入事項をメールで送信します。
✉ kikaku-zaisei@town.fukuoka-kawasaki.lg.jp
園 川崎町役場 企画情報課 ☎ 72-3000

Medical health

保健の掲示板
11月15日から12月15日までの保健事業日程

- **11月30日** ⑩【3歳児健診】
3歳~3歳1か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
 - **12月2日** ⑩【健康相談】
健診結果や介護など相談希望者を対象
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:30~15:30
 - **12月7日** ⑩【1歳6か月児健診】
1歳6か月~1歳7か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
 - **12月14日** ⑩【4~5か月児健診】
生後4~5か月児を対象(個人通知します)
[会場] コスモス保健センター [受付] 13:00~14:00
 - **12月14日** ⑩【乳幼児健診】
2か月と、身体測定や育児相談などの希望者を対象
[会場] コスモス保健センター [受付] 14:30~15:00
- ※金田・方城地区での健康相談をご希望の場合は、コスモス保健センターまでお気軽にお問い合わせください。各保健センターなどでご希望に応じて実施いたします。(予約制)

救われる生命があります 愛の献血にご協力!
血液はまだ、人工で作ることができません。身近にできるボランティア「愛の献血」にご協力ください。
日時: 11月29日 ⑩ 10:00~11:30、12:30~16:00
場所: 方城保健センター
対象: 男女とも体重が50kg以上で、
男性は17歳~69歳
女性は18歳~69歳の健康な人
※65歳以上の場合は、60歳~64歳の間に献血をしたことがある人
● ⑩ コスモス保健センター ☎ 28-9500

Cancer screening

乳がん・子宮がん検診無料クーポン券が届いたみなさんへ
検診はお済みですか?
無料クーポン券で指定医療機関の検診を受診できる期限は、**平成29年2月末(医療機関の診療日)まで**です。有効期限を過ぎた場合は、無料クーポン券は使用できません。まだ受診されていない人は、早めの予約をおすすめします。
※平成28年度に集団健診で乳がん・子宮がん検診を受診済みの場合は使用できません。
※無料クーポン券配布対象に該当する人へは、5月にクーポン券を個別に郵送しています。
● ⑩ コスモス保健センター ☎ 28-9500

インフルエンザに備えましょう!

保健師だより Vol.103

インフルエンザは普通の風邪の症状とは違います。インフルエンザの典型的な症状は38℃以上の高熱に加え、鼻水、のどの痛み、せき、関節痛などの全身症状です。乳幼児から高齢者まで誰でも感染する恐れがあり、重症化すると肺炎やインフルエンザ脳症などの重い合併症を引き起こすことも。感染を防ぐため、日頃から予防を心がけましょう。



<p>① 流行前にワクチンを接種</p> <p>予防接種はインフルエンザを発症する可能性を減らし、発症したとしても重症化を防ぎます。ワクチンの効果は接種後、約2週目頃から約5か月間程度持続します。インフルエンザが流行する前の12月中旬までには予防接種を済ませておきましょう。</p>	<p>② しっかり手洗い</p> <p>ウイルスが着いた手で目・鼻・口などを触ると、粘膜からウイルスに感染してしまいます。外出後や食事前などに流水と石けんで約30秒間、手のひら、手の甲、指先、指の間や手首までしっかり洗いましょう。また、アルコール消毒も効果的です。</p>	<p>③ 人混みを避ける</p> <p>インフルエンザの流行シーズンは、人が多い所への外出は極力避けましょう。やむを得ずそのような所へ行く場合は、後でしっかり手洗いをす、マスクをつけて咳をしている人に近づかないなど、感染防止に努めましょう。</p>
<p>④ せき 咳エチケットを心がける</p> <p>インフルエンザの主な感染経路の1つが咳やくしゃみなどの飛沫感染です。マスクをせずに咳やくしゃみをする、ウイルスは2~3m飛ぶといわれています。咳やくしゃみをするときは周りの人から顔をそらし、ティッシュなどで口と鼻をおおきましょう。</p>	<p>⑤ 早めの受診を</p> <p>インフルエンザの処方薬は、症状が出て48時間を過ぎると十分な効果が期待できません。インフルエンザにかかっても、高齢者などは高熱が出ないなど症状がはっきりしないこともあります。少しでも疑いがあれば、早めに医療機関を受診しましょう。</p>	<p>⑥ 負けない体づくり</p> <p>体の抵抗力を高めるために、十分な睡眠と休養、栄養バランスの取れた食事を日頃から心がけて、ウイルスに負けない体をつくりましょう。</p>

高齢者予防接種の一部助成制度のご案内

福智町に住民登録(住民票)がある次の人を対象に、予防接種費用を一部助成します。

接種期限 平成29年3月31日まで

※詳細は広報ふくち10月号の折り込みチラシか、町のホームページでご確認ください。
※接種は直接協力医療機関に申し込みください。協力医療機関で接種を受けた場合に助成します。

高齢者インフルエンザ 予防接種

対象者 接種当日に65歳以上または満60~65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器疾患・血液および免疫疾患などの障害(身体障害者手帳1級程度)がある人
自己負担 1,000円(生活保護受給者は診療依頼書提示で無料)
接種回数 1人1回

問 コスモス保健センター ☎ 28-9500

高齢者肺炎球菌 定期予防接種

対象者 ①平成28年度内に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる人
②満60~65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器疾患・血液および免疫疾患などの障害(身体障害者手帳1級程度)がある人
※①の人には9月に接種券を送付しています。②の人は予防接種を受ける前に、コスモス保健センターで接種券の交付申請が必要です。接種券がないと受けられません。
※既に1回でも接種したことがある人は、対象となりません。
自己負担 3,000円(生活保護受給者は診療依頼書提示で無料)
接種回数 1人1回

※定期予防接種の対象以外の人に対する町独自の助成もあります。自己負担額などが異なりますのでご注意ください。詳細は広報ふくち4月号の折り込みチラシか町のホームページでご確認ください。

pick up 福智町商工会

ふくおか開業スクール

最強の講師陣が成功する事業の始め方を教えます。受講者には起業時に役立つ特典多数!地域密着の町商工会が開業後までしっかりとサポートします。 **受講無料**

日時 **12月7日(日)～1月25日(日)**
の全4日(各日19時～21時)

場所 福智町商工会(赤池)

定員 30人(先着順)

申込期限 12月5日(日)まで

商工会に相談しよう

こんな人必見!

- ☑ いずれは独立開業してみたい
- ☑ 調べてみたけどよく分からない
- ☑ 勉強してみたけど不安なことがある
- ☑ 開業したけど悩みが多い
- ☑ お店を開きたい

福智町商工会 ☎28-5055

労働問題相談会

解雇、賃金未払い、労働条件の切り下げ、いじめやセクハラなどの職場の悩みを相談しませんか。

※相談無料、秘密厳守、予約不要

日時 11月16日(日)13時～16時

場所 役場3階301会議室

岡県筑豊労働者支援事務所
☎0948-221149

自衛官採用試験

募集種目 自衛官候補生(男子)

受験資格 18歳以上27歳未満の男子

受付期限 11月16日(日)まで

試験日 11月26日(日)

※11月12日(日)・13日(日)に募集内容などの説明会を行います。詳しくは問い合わせください。

子育て女性合同会社説明会

地元求人企業からの説明や、仕事探しに役立つセミナーを行います。

※託児あり、履歴書・スーツ不要

※前日までに要予約

日時 12月2日(日)10時～14時

場所 田川文化センター展示ホール

岡県子育て女性就職支援センター
☎0948-221168

「日王の湯」で謝恩会を開催

日王の湯の回数券や豪華景品などが当たるくじを用意しています。

日時 11月5日(日)・6日(日)

岡日王の湯 ☎48-3333

寝具洗濯サービスのお知らせ

寝具(掛布団・敷布団・毛布を1組)を一週間預かり、洗濯後納品します。

対象者 65歳以上の高齢者世帯や身体障害のある人で、寝たきり状態などにより、寝具の洗濯が困難な人

※対象となるかの確認のため、聞き取り調査や審査が行われます。

①日時 11月11日(日)9時～10時
場所 役場本庁舎

②日時 11月14日(日)11時～12時
場所 役場方城支所

③日時 11月14日(日)13時～14時
場所 中央公民館

岡 役場福祉課 ☎22-7763

子育て支援センター行事

就学前の親子が対象です。すべて10時30分から開始となります。

①ハッピー♥ママティイ講座
▼11月11日(日)

※助産師の加来久美先生が感動的なお産の経験や、妊娠中や産後のママと赤ちゃん、家族が楽しく過ごせるヒントなどをお話してくれそうです。

②親子リズム遊び▼11月25日(日)

③誕生会▼12月2日(日)

※12月1日(日)までに要予約

※11月17日(日)～21日(日)は住民検診結果説明などのため、支援センターは方城児童センターで業務を行います。

※子育てサロンの時間が変更しました
▼岡々園10時～16時

※毎月発行の「ハローママ」が町ホームページでご覧いただけます。

岡子育て支援センター ☎22-2401

心配ごと相談

11月19日(日)は司法書士による特別相談を実施します。特別相談は事前予約が必要。相談は無料です。

①日時 11月10日(日)10時～15時
場所 公民館方城分館

②日時 11月17日(日)10時～15時
場所 人権のまちづくり館

③日時 11月19日(日)10時～15時
場所 金田社会福祉センター

岡 社会福祉協議会 ☎22-66031

消費生活サポーター育成講座

地域や職場などで、消費生活教育を担う人材(消費生活サポーター)の育成講座を行います。※受講無料

日時 11月27日(日)
9時30分～12時30分

場所 公民館 金田分館

岡 役場まちづくり総合政策課 地域振興係 ☎22-7766

経営計画作成塾

初めて経営計画書を作成する人や、基礎から経営計画を学びたい人のための講座です。※受講無料

申込期限 11月7日(日)まで

日時 11月11日(日)9時30分～18時

場所 中央公民館

岡 筑豊地域中小企業支援協議会
☎0948-2213561

薬物乱用は「ダメ、ゼッタイ。」

麻薬、覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの乱用は本人の健康だけでなく、月に1回でも業務を見直す機会をつくり、普段から効率的な働き方をし、時間外労働の削減や休暇取得の促進に取り組みませんか。

岡 福岡労働局指導課
☎092-411-48094

税を考える週間

国税庁では毎年11月11日～17日を「税を考える週間」として、国税庁のホームページでさまざまな情報を提供しています。私たちの暮らしを支える税について考えてみませんか。

岡 田川税務署 ☎44-0430

最低賃金改定について

10月から福岡県最低賃金が1時間765円に改正されています。また、事業場の最も低い時間給を引き上げる中小企業に、支援事業を行っています。詳しくは問い合わせください。

岡 福岡労働局 雇用環境均等部
☎092-411-4763

県巡回事故相談

日時 11月21日(日)10時～15時

場所 田川市役所

岡 交通事故相談所
☎092-643-3168

全国一斉労働トラブル110番

司法書士が電話で労働トラブルなどに関する相談に無料で応じます。

ほのぼの介護予防教室

日時 11月27日(日)10時～17時

電話番号 ☎0120-610-456

岡 司法書士 増田憲之
☎0940-357-125

第17回絵本の読み聞かせ

日時 11月20日(日)13時～15時

場所 コスモス保健センター

岡 ぶんこ代表岸谷さん
☎090-7380-4558

↑「絵本を読む会ぶんこ」が大人に向けての読み聞かせを行います。詩の朗読、津軽三味線の披露も。絵本で癒しのひとときを過ごしませんか。

指名手配被疑者検挙にご協力を

8月末現在、全国の指名手配者数は約730人です。特に重大な犯罪の被疑者を選定し、11月中に全国警察の総力を挙げて追跡捜査を行います。被疑者に似た人を見たなど、どんなわずかなことでも結構ですので、通報にご協力をお願いします。

岡 田川警察署 ☎42-0110

指名手配被疑者検挙にご協力を

く、事故や犯罪の誘因になり他人にも書を及ぼします。薬物乱用を絶対に許さない環境をつくりましょう。

岡 県保健医療介護部 業務課 麻薬係
☎092-643-32087

農業用免税軽油の申請について

農業を営む人がトラクターなどに使用する軽油は、本人の申請により、軽油引き取り税が免除される免許証などが交付されます。

申込 平成28年12月末までに、「免許証交付申請書」と「耕作証明書」を飯塚・直方県税事務所 所に郵送

交付日 平成29年2月13日(日)

交付場所 田川総合庁舎2階

※詳しくは問い合わせください。

岡 飯塚・直方県税事務所
☎0948-2114905

↑「おいしく食べて健康維持」をテーマに管理栄養士が講義。

DV (ドメスティック・バイオレンス) は犯罪となる行為も含む重大な人権侵害です。どんな理由があっても、暴力は決して許されません。また、DV は直接暴力を受けた人だけでなく、暴力を目撃しながら育った子どもにも重大な影響を与えます。

女性に対する暴力をなくす運動

11月12日(土)～25日(金)

身体的暴力

身体に対する暴力。ほとんどの場合、刑法の傷害罪や暴行罪などに該当する違法な行為で、たとえ配偶者間であっても処罰の対象となります。

- 殴る
- 蹴る
- 平手で打つ
- 髪を引っばる
- 首をしめる
- 引きずり回す
- 物を投げつける
- 刃物などを体に突きつけるなど

性的暴力

- いやがっているのに性的行為を強要する
- 避妊に協力しない
- 見たくないのにポルノビデオを見せる
- 裸の写真を撮るなど

経済的暴力

- 生活費を渡さない
- 外で働かせない
- 借金をさせる
- 借りたお金を返さない
- デート代を常に払わせるなど

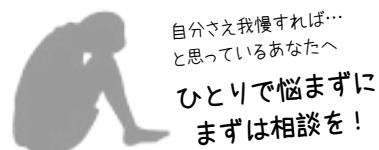
精神的暴力

心無い言動等により相手の心を傷つけるもの。精神的暴力の結果 PTSD (心的外傷後ストレス障害) に至った場合は、刑法上の傷害罪として処罰されることもあります。

- 口汚くののしる
- 無視する
- 大声で怒鳴る
- 脅かす
- 侮辱的発言で傷つける
- 人前で馬鹿にしたり、恥をかかせる
- 支配・独占をしようとする
- 外出・電話を制限する
- 浮気を疑って責める
- 行動を監視する
- 勝手に携帯電話をチェックする
- メールやアドレスを勝手に消すなど

子どもを利用した暴力

- 子どもに暴力をふるう、悪口を吹き込む
- 子どもの前で暴力をふるう
- 子どもを取り上げると脅すなど



福岡県が平成26年度に行った調査では、配偶者や交際相手からDVを受けた経験がある人は女性で27.7%、男性で13%、全体で21.4%と、5人に1人が被害を受けた経験があると回答しています。

配偶者や交際相手からの暴力で悩んでいたら、一人で悩まずにお気軽に相談ください。あなたのまわりに暴力を受けている人がいたら、相談窓口を教えてください。

福智町男女共同参画窓口

月～金 ▶ 8時30分～17時15分
☎ 22-0555 (役場総務課人事係)

配偶者からの暴力相談電話

月～金 ▶ 17時～24時
土・日・祝 ▶ 9時～24時
☎ 092-663-8724

田川保健福祉事務所

月～金 ▶ 8時30分～17時15分
☎ 42-4850 (配偶者からの暴力相談専用)

あすばる女性相談ホットライン

月～金 ▶ 9時～17時
※ 土(祝除く)のみ18時～20時30分も可
☎ 092-584-1266

配偶者や交際相手からの暴力に1人で悩んでいませんか

福智の風 編集後記

▶ 炎蓮太鼓では保護者が練習や行事に付き添い、チームの子ども達をお世話していました。秋祭りでは地域の女性が朝早くから炊き出しし、昇き手に元気を与えていました。ある地域では1日10升のお米を炊いたとか。何でもそうですが裏で支えてくれている人の存在があることを忘れず、日々感謝の心を持ち続けていきたいです。(日吉)

▶ 今年は神崎の山笠も出て、2週にわたって行われた神幸祭。練り回しや坂道で、人数が少ない地区の山笠を他の地区がカバーするシーンもありました。少しずつ昇き手の数が減っているそうです。必死に声を出し山笠をひく子どもたちが次の世代にも受継いでいき、伝統の祭がいつまでも町を盛り上げる一大行事であってほしいです。(伊森)



金田駅前を練り歩く山笠
提供者 ● 宇野 等さん
撮影日 ● 昭和40年頃

歌舞伎や軍記もの名場面が人形師の手によって美しく飾り付けられた豪華絢爛たる山笠。五穀豊穰・子孫繁栄を願い、感謝する神幸祭は、今もなお地域をつなぐ大切な行事です。

昔の写真を探しています！
☎ 22-0555

酔客の声に虫の音はたと止み
独り居に馴れねばならぬ虫の声
蘆原の河童のもしや筑後川
初物として隣から柿二つ
青空を広げてをりし鴨高音
数珠玉や戦中戦後したたかに
幸せな心広がり小鳥来る
枝影を湖に落して暮の秋
紛れ来し部屋に二夜のきりぎりす
夫や娘に恙癒やされ菊枕

池田 一歩選
丸山 鈴子
熊谷カツミ
千手 弘子
大久保幸子
水上 翠人
米原ふさ枝
芳野もと子
石井 恵子
小場 妙子
池田 駒女

案山子の眼夜は満天の星を守る
頂上をめざすピツケル天高し
輝きはロマンの数や星月夜
賑やかな浜辺も今は秋の海
田も畑も笛の音聞けよ秋祭
交番に朝顔の蔓からまりて
四阿は石のテールブル小鳥来る
初秋の駅に集ひし旅の貌

岩井 鬼童選
建部三由紀
松岡 萬枝
西田 真美
岩井 童子
小川 雪
新 芳枝
小野 美幸
加藤きみ子

孫の文吾を気遣ふ秋の暮
古民家の破風の鏝絵や秋高し
葛の花見上げる高さ匂ひけり
結界の芙蓉は酔ひて茶会終ゆ
萩散るや観世音寺の鐘の聲
よちよちと舵とる孫に秋の蝶
いただきし新米先は御先祖に
露の玉傾ぐ重さのありにけり
刈り終へし棚田の風の曼珠沙華

池田 一歩選
倉石 小夜
白石 凡子
杉 フジエ
長尾 冴子
藤井耿之介
山本恵美子
渡邊 一枝
尾崎 和子
木村 誠一

四季の歌

心映の投句

俳句・短歌教室の詠歌紹介

小雨降る空港飛びたち雲海を抜ければ中秋の名月浮かぶ
さわやかな早秋の風に木の葉舞ふすぐる猛暑は偽りのごと
稲刈の始まる頃の赤トンボ今年は見えず淋しきことよ
涼風の窓より入り来て清すがし肌にはやさしくクーラー要らず
猛暑にたえ吾とたつぷり水振りて長き秋なす家族賄う
みあげたる空に一面いわし雲季節の変るを知らせてくるる
藪を分け猪より早く乗の木へ竹竿で実をたたき落すべく
閉山となりて五十年ボタ山の麓に木槿のくれない淡し

村上 美幸
越智 早苗
桑野 昭子
三村 和子
福田キヨ子
白石 信子
白石 清和
福田 昌

ともしび短歌会短歌詠草

筑豊フェア2016 筑豊の祭典で福智の魅力をPR

福岡県と筑豊地区15自治体による「筑豊フェア」が10月1日に福岡市の天神中央公園で開催されました。「おどりと食の祭典」をテーマに、筑豊ならではの演目やグルメが大集合。福智町からは名物「方城すいとん」の出展やマスコット「福天」もステージに登場し、上野焼絵付体験や図書館・歴史資料館の紹介で大いに町をPRしました。



↑ご当地グルメや特産品が並んだ田川地区エリアで「方城すいとん」が一番に完売。

↓熟練の手さばきによる「ユートピア37」が限定400食のソバを丹精込めて手打ち。



福智ソバの花フェスタ2016 風味豊かな福智産ソバに舌鼓

中原集会所(伊方)で10月9日、福智町友の会主催の「ソバの花フェスタ」が行われました。当日会場で手打ちする福智産ソバは、毎年楽しみという声も多く大人気。例年より倍増した新米300kgのすくい取りや地元特産品の直売やバザー、特設ステージでの演奏などが会場を盛り上げ、来場者約600人は秋の味覚を堪能しました。

梶原信子さんが県水泳競技で大会新記録 懸命な努力が実を結び16連覇

県民体育大会の水泳競技が8月21日に筑豊緑地プールで行われ、福智町から7人が出場、65～69歳の部の梶原信子さん(上野・65歳)が50mバタフライで優勝を果たしました。タイムは43秒17で本大会新記録を更新し、見事16年連続優勝の快挙を達成。「来年も自らの記録を塗り替えられるよう練習に励みます」と語りました。



↑得意のバタフライで大会新記録を樹立した梶原さん。自由形でも2位を獲得。

↓梨と歩行者用反射材をチラシとともに手渡す嶋野町長。福天もかけつけました。



セーフティステーション活動 街頭で交通安全を呼びかけ

秋の交通安全県民運動期間中の9月23日に、交通安全を呼びかける街頭キャンペーンが旧金田ふれあい朝市前で行われました。田川警察署、交通安全推進協議会、町職員など約15人が、通行中のドライバーに「交通事故なし」とかけて町の特産品・赤池梨を配布。200人へ直接呼びかけ、安全運転への意識を再確認してもらいました。

↓張り詰めた空気の福智町弓道場で、的を狙い一心に弓を引く選手たち。屋内競技場では遠的競技を実施。



第59回福岡県民体育大会秋季大会 県の弓道家一堂に福智で競技

7千684人が出場した福岡県民のスポーツの祭典「県民体育大会」の秋季大会が9月24日から2日間、筑豊と北九州の両地区で開催されました。県内有数の施設として、弓道種目会場に福智町弓道場(金田)が選ばれ91チーム451人の選手が来町。集中力を感じさせる緊迫した雰囲気の中、日頃の鍛錬の成果が競われ、福智町から出場した5人の選手も無心の一射を放っていました。秋季大会には福智町から7種目に27人が出場し、各競技で熱戦を展開しました。

10周年全国童謡まつりにベル・アルモニアが出演 河村光陽の名曲を全国の大舞台で披露

「全国童謡まつり」が9月24日に沖縄県うるま市で開催され、九州から唯一「ベル・アルモニア赤池」の7人が出演しました。主催者代表が福智に来町した際のつながりから5年越で実現。町出身の童謡作曲家・河村光陽の代表曲「かもめの水兵さん」や「うれしいひなまつり」など計5曲のメドレーを900人が注目する大舞台で披露しました。



↑「光陽の名曲を口ずさむ町へ」と気持ちを新たにベル・アルモニアのみなさん。

↓上野焼で飾られた熊本産の食材を使った料理をビュッフェ形式で味わう参加者。



「一皿ボランティア」で上野焼とジェラートPR 福智の特産品で熊本支援に協力

福岡の一流シェフ集団「博多ミラベル21」主催の熊本震災復興支援企画「一皿ボランティア」が9月18日に福岡市で開かれました。会場には上野焼に盛り付けられた料理が並び、一部はシェフがその場で調理。デザートで町の特産品「ふくち☆リッチジェラート」が並ぶと、あっという間になくなり、120人の参加者から好評を得ました。



やの たかひろ
矢野 偉樹くん②
H26.11.6 生(神崎 星ヶ丘団地)



もりかわ こうたろう
森川 小太郎くん②
H26.11.5 生(神崎 南木)



あいむた ゆいちゃん
相牟田 ゆいちゃん①
H27.11.18 生(金田 平原)



ひさとみ ほしな
久富 星七ちゃん①
H27.11.14 生(上野 徳市)



ながせ かずひろ
永瀬 禾暖ちゃん①
H27.11.7 生(上野 天郷)



しまの りよと
嶋野 勝斗くん①
H27.11.3 生(弁城 久六)

笑顔募集中!

- 締切日はお誕生月の前月10日まで。(土・日・祝日の場合は翌開庁日) 今月は12月に誕生日を迎える満1歳～3歳までのお子さんの写真(デジカメの場合はデータ)を募集します。
- **11月10日(木)まで**に役場窓口にて持参して申し込みください。(締切厳守)
- ▶まちづくり総合政策課 広報担当 ☎22-7766



ながさき あお
長崎 碧くん③
H25.11.27 生(金田 堀川団地)



にしやま ろうが
西山 旺我くん③
H25.11.13 生(赤池 車道)



ひさとみ みりお
久富 美瑠音ちゃん③
H25.11.8 生(弁城 久六)



うちの りんたろう
内野 麟太郎くん③
H25.11.4 生(伊方 前村)



うちだ いち
内田 瑛ちゃん③
H25.11.2 生(赤池 伏原)



なかお みゆき
中尾 心結ちゃん③
H25.11.1 生(伊方 東ヶ丘)



たけもり りんたろう
竹森 凜太郎くん②
H26.11.10 生(赤池 高尾団地)

地域と盛り上がった豊徳会の一大行事



→利用者や地域も楽しんだ豊徳祭

11回目を数える豊徳会主催の「豊徳祭」が10月1日に方城グラウンドで開かれました。特設ステージでは利用者などによる歌やダンス、和太鼓演奏や神楽、全員参加の抽選会も行われ、約4時間にわたり大盛況。約800人が来場し、地域との親睦を深めました。

子育て支援センターで人気のミニ運動会



→台車に人參をのせ次の人にタッチ

子育て支援センターで9月27日に「ミニ運動会」が行われました。21組54人の参加者は、障害物走やリレー、パン食い競走など5種目の親子競技に挑戦。元気に駆け回る子どもたちの笑顔と保護者の歓声に包まれた会場で、参加者は心身共にリフレッシュしていました。

かなだ剣友会の剣士が快挙



→週3回、修練を積んだ成果を發揮

第8回田川地区青少年健全育成剣道錬成大会が9月19日に行われ、剣友会の剣士が好成績を手にしました。**個人戦【中学女子】**3位:長原朱里 **団体戦【小学生高学年】**3位:かなだ剣友会 **【中学生】**3位:かなだ剣友会(混合)※敬称略 **部員募集** ☎090-1364-7666(米家)

ふくちの郷自慢の「夢つくし」大好評



→今年も自慢の夢つくしがスラリ

方城物産館「ふくちの郷」で9月18日に、新米まつりが行われました。日頃の感謝を込めて、激安バザーやお楽しみライブも開催。新米おにぎりの試食会も行われ、買い物客は待ちかねた特産品「弁天米」や「ふくち山麓米」などの新米を次々と買い求めていました。

全国審査の難関突破し6段に昇段



→週に5日稽古に励み、本番に臨んだ勝木さん

全日本剣道連盟の審査会が8月28日に山口県で開かれ、無双館剣道場(弁城)に通う勝木勉さんが6段に合格しました。6段の試験は合格率19.2%という難関で、6回目の試験で見事合格。40歳から29年間、修練を積んできた勝木さんは「体が続く限り、生涯スポーツとして剣道を楽しみながら続けたい」と笑顔で話しました。

卒業生らが市場小にテント3張を寄贈



→真心が込められた3張のテント

運動会用のテントが不足し、毎年、赤池中から借用していた市場小。このことを知った卒業生や有志などの180人から3張のテントが市場小に寄贈されました。9月21日に渡されたテントは、早速10月2日の運動会で児童席テントとして、子どもたちを包みました。

収穫の秋! サツマイモ掘りに挑戦



顔より大きなサツマイモ!

10月21日、弁城小1・2年生26人と第一保育所の園児30人がイモ掘りを行いました。4か月間で立派に成長したイモを見つけると「大きい」と声を上げながら、体全体を使って土から掘り起こす子どもたち。約250kg収穫しました。

この時期しか見られない渡り鳥を観察



→頭上を渡るヒヨドリをカウント

市場小6年生61人が10月13日、市場小近くの河川敷でバードウォッチングを行いました。「日本野鳥の会筑豊」の13人がヒヨドリの習性や、町に生息する野鳥の種類などを説明。子どもたちは思わず声をあげながら、1時間で約60羽のヒヨドリを観察しました。

いま考える。戦争と平和、そして人権


 第67回人権週間
 12月4日～10日

現地の声を——
 学び、伝える。

福智町人権週間講演会

日時 **12月2日** 金 19:00～21:00

会場 福智町地域交流センター (伊方4480-1) **入場無料**

演題 人権と戦争「平和の旅～事実を求めて～」

講師 田川地区人権センター 堀内 忠 氏



目をそらさずに向き合うとき

太 太平洋戦争の終結から71年。戦争体験の「生の声」を聞く機会も少なくなっています。国民の大半が「戦争を知らない世代」のいま、二度と戦争を起こさないためにも、知らない(体験していない)世代のわたしたちが自らの問題としてとらえ、学び伝え続けていくことが大切です。

講師の堀内忠さんは「福岡県教職員組合中国平和の旅」の団長として1988年8月に中国を訪問。12日間にわたり「南京事件」をはじめ、現地の人の生の声を聞いて受け止めました。

「戦争は人間の生きる権利を奪う行為であり、最大の人権侵害」。

今年の人権週間講演会は、堀内さんの体験談をとおして「戦争と人権」についてみなさんと一緒に考えます。

問 福智町ほのぼの館 ☎ 22-6290

